

令和2年10月分（2件）

【だん暖たてやまの有料広告について】

内容	<p>だん暖たてやまは水色が基調でさわやかに読めます。</p> <p>広告は1か所にまとめた方が有効かと思いますが、それでは趣がないので今のままの配置でよいと思います。</p> <p>本文と広告があまりにも融和過ぎて、広告の定位置（下段）にある本文が見逃されてしまう恐れがあります。本文と広告の外枠の色が類似していて判別しにくい。</p> <p>本文と広告を色別けして、広告であることをはっきりさせる。</p> <p>広告は明るい暖色を用いる</p> <p>広告の外枠を暖色にする</p> <p>広告には水色を使わない</p> <p>広告であることをはっきりさせることは双方に利があると思います。</p> <p style="text-align: right;">【R2.10.5 受理】</p>
回答	<p>広報「だん暖たてやま」の本文と有料広告の色が類似して判別しにくいのご指摘についてですが、有料広告については「有料広告」といった見出しをつけ、本文記事と区別を図っているところです。</p> <p>しかし、紙面レイアウトの都合等で有料広告の近くに同色を使用している場合があり、おっしゃるとおり有料広告との判別がしにくい紙面もあろうかと思えます。</p> <p>今後は、いただいたご意見を踏まえて、「見やすさ・わかりやすさ」といった点で、今まで以上に工夫をした紙面づくりに努めてまいりますので、ご理解とご協力の程、よろしく願いいたします。</p> <p>なお、ご提案のあった、「広告は明るい暖色を用いる」「広告の外枠を暖色にする」についてですが、「だん暖たてやま」は現在、印刷費を抑制するため2色（黒・水色）で作成する仕様となっています。</p> <p>新たな色を増やすことは、印刷費が増えることとなりますので、次年度の広報紙の仕様を考える際に、費用対効果などを踏まえ検討してまいります。</p> <p>また「広告には水色を使わない」につきましては、黒一色の広告になるため、広告主の意見を聞きながら判断する必要があると考えています。</p> <p style="text-align: right;">【R2.10.12 回答】</p>

【無題】

内容	<p>めっきり秋らしくなってきました。</p> <p>市長様には益々ご清栄にて公務にお励みのご様子何よりでございます。</p> <p>9月19日付新聞にて市街地循環バス実証運行の記事拝読致しました。</p> <p>長い間、市民が待っていた循環バスが運行されるようになるとの報に大変嬉しく思いましたが、業者が決まり契約は9月1日に締結されたのに実証運行は来年1月5日から60日間とのこと</p> <p>1月5日～31日 27日間（休み無しで）</p> <p>2月1日～28日 28日間 延べ55日</p> <p>3月1日～ 5日 5日間 延べ60日</p> <p>本格運行はいつになるのでしょうか。「お預け」の期間が長過ぎます。</p> <p>来年の1月5日からとは言わず出来れば11月から開始して年内に終了させる位にして頂けないでしょうか。</p> <p>1日も早く本格運行にして頂きたいのです。</p> <p>若い人達は車を運転して楽に移動出来ますが免許証を返納した高齢者は、主にバスとタクシーを利用しています。</p>
-----------	---

	<p>駅からバスを利用する人は待合室があるので良いのですが、タクシーを利用する人は寒くても暑くても立って順番を待つのです。20分以上も待つことは度々です。</p> <p>これから寒い季節を迎えますが寒さと風の中でタクシーを待つのはイヤだなあと思い乍らこの手紙を書いています。</p> <p>高齢者で足の悪い人は大勢います。歩くことが辛くてタクシーを利用する人達が今年の冬は寒い中でタクシー待ちをしなくても低料金でバスを利用出来たらこんなに嬉しいことはありません。</p> <p>弱者の為に1日も早く本格運行出来ますようお願い申し上げます。</p> <p style="text-align: right;">【R2. 10. 14 受理】</p>
<p>回答</p>	<p>「市街地循環バス」については、公共交通に関する市民アンケートなどで、市民の皆様から「館山駅までは行くことができるが、そこから先の移動手段がない」といった声を多数頂戴したことから、市街地の回遊性を向上させ、自家用車を持たない方も便利に移動ができる環境を作るため、令和3年1月5日から3月5日までの60日間、実証運行することとなりました。</p> <p>実証運行開始までには、国への許認可手続きやバス停の設置に関する協議など、様々な調整事項があり、相応の手続き期間を要することから、運行開始時期の前倒しは難しい状況であることをご理解いただければと存じます。また、本格運行の実施については、実証運行終了後、利用状況等を検証したうえで判断することとしています。市としては、実証運行期間中、多くの方にご利用いただき、是非本格運行につなげていきたいと考えているところです。</p> <p>一方で、日々の移動に困っている方が多くいらっしゃるということはお手紙にあるとおりと考えていますので、誰もが利用しやすい公共交通網の構築に向け、公共交通事業者などと連携し、努力していく所存です。</p> <p style="text-align: right;">【R2. 10. 20 回答】</p>